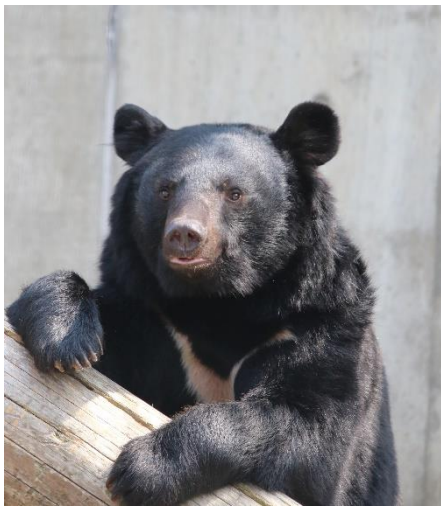


クマ被害と動物保護のお話

11月に入ったというのに9月なみの^{きおん}気温という日がつづき、半そでと長そでをいったりきたりしていますが、急に^{さむ}寒くなりそうでちょっと^{しんぱい}心配ですね。かぜなどに気をつけてすごしていきましょう。

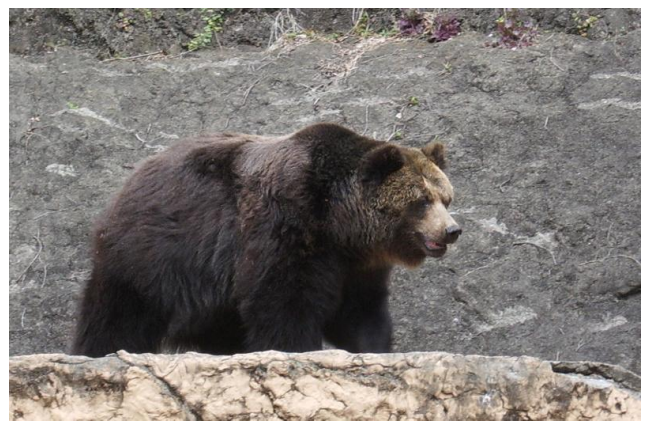
キノコ^{ちゅうどく}中毒のニュースにまじって、クマ^{ひがい}被害のニュースが^ふ増えているように感じます。富山^{とやまけん}県、新潟^{にいがたけん}県、山形^{けん}県、秋田^{けん}県、青森^{けん}県などで人がクマにおそわれたり、畑の作物が食べられたりしています。

人に^{ひがい}被害をおよぼしたクマや、住宅地^{しゅつぽつ}に出^{ひがい}没するなど人に^{ひがい}被害をおよぼす^か可能性^{のうせい}が高いクマは、^{さつしよぶん}殺処分^{ころ}(^{くじよ}殺すこと、^{くじよ}駆除)されることがあります。これについて「かわいそう」などの理由から^{こうぎ}抗議^たが後を^た絶たない、というニュースもありました。



ツキノワグマ

本州・四国に分布。九州では絶滅したとされる。胸に白い三日月のような模様があることから名前がついた。写真：秋田市大森山動物園



エゾヒグマ

北海道に分布。ツキノワグマより大型。積極的に人をおそう場合がある。写真：Wikipedia

野生の動物を人間の都合で殺すのは「かわいそう」と思うのは自然な感情だ
と思います。しかし、実際に人の命が失われているような状況で、人の命より
クマの命のほうが大切だ、というのはさすがに無茶だとあん Do は思います。

その人の家の庭にクマがいて、いつ
おそわれるかわからない時でも「かわ
いそう」と言っているのでしょうか？ 駆除にあたっている自治体の人
たちも「かわいそうだが人命を守るた
めにはしかたがない」と言っている人
が多いようです。長い目で見て動物を
保護する、ということは、目の前にある
1 つの命をうばわなければ良い、とい
うことではないように思います。



北海道ではヒグマの保護管理計画が行われている地域もあり、人間との衝突
をさけるために、生息地を保護しながら、一定の駆除を毎年行っています。本州
では県どうしが地続きになっているため、クマが県境をまたいで移動してしま
うと管理がむずかしい、という一面もあるようですが、人命を優先しつつ、上手
に共存していける方法について、都会にすんでいるわれわれもしっかり考える
必要があると思います。

23/11/9 (車から野生のクマを見たことはある) あん Do